

2 思いを込めた「平和のモニュメント」を制作

命の大切さや平和の尊さを次世代に繋いでいくために

1 制作に至った経緯

終戦から76年が経過し、戦争体験者の高齢化により、市民の多くが「戦争を知らない世代」となっています。本市の戦争遺産は各地区やご遺族、学校等で受け継いでいただいているが、地域や世代を超えて一人ひとりが命の大切さや平和の尊さを考え、思いを次世代に繋いでいくための象徴として平和のモニュメントを制作します。

2 モニュメントについて

本市では、平成22年から平和事業として、広島平和記念式典に小中学生を派遣してきました。広島市の平和記念公園にある「平和の灯（ともしび）」を譲り受け、磐田市新造形創造館のガラス作品の制作過程で「平和の灯」を火入れし、平和の思いを込めた本市独自の「平和のモニュメント」を制作します。

モニュメントについては、「平和」、「平和の灯」をイメージしたガラス製の作品を制作します。

3 実施状況

- 令和3年 4月 作家とデザインイメージ醸成のため、広島市視察
- 6月 作家によるデザイン案3案の完成
- 7月 デザイン選考アンケートを市内小学6年生に実施
(デザイン3案に対するアンケート)
- 8月 デザイン選考アンケートを基にデザインの決定

4 今後の予定

- 令和3年 11月 広島市の「平和の灯」の採火(11/11)
新造形創造館での火入れ式(11/20)
- 令和4年 2月 平和のモニュメント完成
- 3月 平和のモニュメント完成お披露目式

5 デザインについて

決定したデザインは、右図となります。



デザインはイメージです